

Cambodia カンボジア

特別講演会



汚職との戦い ～「グッド・ガバナンス」の確立に向けて～ Cambodia: Good Governance and Challenging Issues

国際 NGO 「トランスペアレンシー・インターナショナル」(TI) による各国の汚職度調査(2009年版)によれば、カンボジアは 180 カ国中 159 位(日本は 17 位)にランキングされ、非常に高い腐敗度を示しています。汚職による経済的損失は、年間 3 億～5 億米ドルに上るともいわれます(米国国際開発庁による 2004 年の調査)。

一口に「汚職」といっても、政府高官や有力者が絡む大規模な利権汚職から、教員や警察官などの公務員が生計維持のために要求する賄賂まで、その規模や原因はさまざまです。そもそもカンボジアの人々は、どのような行為を「汚職」と認識しているのでしょうか?そして、なぜ「汚職」が社会のあらゆるレベルまで蔓延しているのでしょうか?

カンボジア政府は現在、国家開発戦略の最優先課題に「グッド・ガバナンス」(良き統治)の確立を掲げ、汚職との戦いをはじめとする諸改革を進めています。同政府が 15 年以上も前から公約してきた「反汚職法案」も近々、国会で審議にかけられる見込みです。

今回の特別講演会では、カンボジア NGO として自国の汚職問題に取り組む「カンボジア・トランスペアレンシー連合」(CTC) のヒアウ・ヴィアスナー事務局長をお招きし、同国における「汚職」の実態や CTC の活動、そして「反汚職法案」制定の進捗状況についてお話しいただきます。

【講師】

ヒアウ・ヴィアスナー氏 (Dr. HEAV Veasna)

カンボジア・トランスペアレンシー連合・事務局長

(Executive Director, Coalition for Transparency Cambodia: CTC)

日時：3 月 1 日 (月) 18:30 ～ 20:00 (開場 18:00)

※使用言語：カンボジア語 (逐次通訳あり)

場所：上智大学 2 号館 509 号室

【定員】 75 名

【参加費】 無料 (※事前申込み不要。どなたでもご参加いただけます。)

【会場へのアクセス】 JR・東京メトロ「四ツ谷」駅から徒歩 3 分

【お問い合わせ】 上智大学アジア文化研究所 (丸井) E-mail: m-masako@sophia.ac.jp

カンボジア市民フォーラム事務局 (山田・貝塚)

E-mail: pefocj@hotmail.co.jp TEL: 03-3834-2407 FAX: 03-3835-0519

【主催】 上智大学アジア文化研究所 (<http://www.info.sophia.ac.jp/iac>)

【協賛】 カンボジア市民フォーラム (<http://www.pefocj.org>)